

ハートで戦う!!

テゲバジャール口宮崎だより

このコーナーでは、新富町を本拠地とする「テゲバジャール口宮崎」の最新情報やメンバーの紹介などをお伝えしていきます。



2020年はテゲバジャール口宮崎の節目の年にしていきますと思います。宮崎県民、そして新富町の皆様に、笑顔と感動、そして明日への勇気を与えられる存在を目指していきます。2020年10月にはスタジアムが完成予定です。そのスタジアムで、「リーグを開催出来る」という報告を、一日でも早く出来る様に、

自分達の全てを出して、常に勝利を目指して戦っていききたいと思っています。

(文・キャプテン石井健太)



シーズン開幕前の、富田浜海浜公園で練習する選手たち。開幕戦に向けてパス回しなどを入念にチェックしていました。

俳句と川柳のコーナー

(俳句・川柳募集) HPの投稿フォームにて応募ください。または新富町役場「俳句と川柳のコーナー」係までお電話(33・6002)ください。

① チョット待ってその情報ソース大丈夫?

木村昭彦

② 郷帰り空飛ぶ音で目が覚めて

時任伸一

③ 天国の義父に石路煮の宅配便

出口清子

④ 桜咲くされど涙し友との別れ

橋本健太

① データ社会を生きる私たちの胸に留めておきたい一句です。② 新富町あるある。久しぶりの故郷の音とともに、懐かしい記憶も蘇ってきたのではないだろうか。③ 5つの夕行と2つの「に」のリフレインが心地よいですね。お義父さんも喜んでいらっしゃると思います。④ 年度の変わり目は別れの時期。下五の字余りが名残惜しさをより強調しています。

今月のハニワ

「ひざまずく人」



新富町で20体以上見つかった人物埴輪。そのほとんどは口を真一文字に閉じていますが、このハニワは唯一口を開けて、何かしゃべっているかのような表現をしています。一般的には「ひざまずく人」と呼ばれることが多いのですが、ある時、見学にきた小学生から「何でこの人あやまつているの?」と質問が……。 「ひざまずく」なのか「土下座」なのか、製作者の真意はいかに。

ちよこつとひと息。